



2024年7月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年6月7日

上場会社名 株式会社 大盛工業 上場取引所 東
コード番号 1844 URL <https://www.ohmori.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 栗城 幹雄
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営管理本部長 (氏名) 及川 光広 TEL 03-6262-9877
四半期報告書提出予定日 2024年6月13日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無：無
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年7月期第3四半期の連結業績（2023年8月1日～2024年4月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | |
|---------------|-------|------|------|------|------|------|----------------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2024年7月期第3四半期 | 4,353 | △0.6 | 522 | 44.8 | 502 | 29.9 | 368 | 19.4 |
| 2023年7月期第3四半期 | 4,380 | 14.5 | 360 | 55.4 | 386 | 64.4 | 309 | 69.3 |

(注) 包括利益 2024年7月期第3四半期 368百万円 (19.4%) 2023年7月期第3四半期 309百万円 (69.3%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|---------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2024年7月期第3四半期 | 20.39 | 19.90 |
| 2023年7月期第3四半期 | 20.50 | 19.76 |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|---------------|--------|-------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2024年7月期第3四半期 | 11,303 | 5,572 | 48.6 | 294.54 |
| 2023年7月期 | 11,406 | 5,144 | 44.4 | 289.36 |

(参考) 自己資本 2024年7月期第3四半期 5,494百万円 2023年7月期 5,065百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2023年7月期 | — | 0.00 | — | 8.00 | 8.00 |
| 2024年7月期 | — | 0.00 | — | — | — |
| 2024年7月期（予想） | — | — | — | 10.00 | 10.00 |

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年7月期の連結業績予想（2023年8月1日～2024年7月31日）

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属 する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|-------|-----|------|------|------|------|---------------------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 6,106 | 0.9 | 581 | 28.8 | 557 | 28.7 | 384 | 31.2 | 21.55 |

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|------------|-------------|------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2024年7月期3Q | 18,672,849株 | 2023年7月期 | 17,522,849株 |
| ② 期末自己株式数 | 2024年7月期3Q | 18,155株 | 2023年7月期 | 17,565株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 2024年7月期3Q | 18,098,185株 | 2023年7月期3Q | 15,070,845株 |

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|---------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益及び包括利益計算書 | 6 |
| 第3四半期連結累計期間 | 6 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |
| (セグメント情報等) | 8 |
| (収益認識関係) | 10 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、経済活動の正常化、雇用・所得環境の改善等により回復基調にあるものの、急速な円安の進行や世界情勢の緊迫化に伴う資源価格の高騰、各国の金融引き締め政策等の要因により依然として先行きの不透明な状況が続いております。

国内建設市場におきましては、防災・国土強靱化等を背景に公共建設投資は底堅く推移し、東京都における上・下水道設備につきましても、老朽化した施設・管路の再構築工事、災害被害低減のための設備工事等の発注が継続して行われている一方、建設資材価格の高騰や建設業就業者の減少及び高齢化問題等により、厳しい経営環境が続いております。

このような状況の中、当社グループの主力の建設事業におきましては、完成工事利益の更なる増加に向け、建設コストの削減及び工期短縮等の徹底に注力するとともに、得意とする上・下水道工事のほか、新たな土木業種の受注にも積極的に取り組んでまいりました。

不動産事業におきましては、賃貸不動産の入居率の更なる向上並びに保有物件の販売に向けた営業活動を展開するほか、利回りの高い優良物件の新たな取得に取り組んでまいりました。

OLY事業におきましては、現在の収益基盤である東北・関東圏における受注・売上増加を目指した営業活動を継続するとともに、関東以南エリアにおける新規顧客の獲得並びに受注増加を目指し、名古屋OLY営業所を基軸とした営業強化を進めてまいりました。

通信関連事業におきましては、NTT施設内設備の保守・運用業務、開通工事業務の受注増加に注力するとともに、新規管理案件の獲得及び新たな工種の受注にも積極的に取り組んでまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は4,353,276千円（前年同期比0.6%減）、営業利益は522,162千円（前年同期比44.8%増）、経常利益は502,042千円（前年同期比29.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は368,938千円（前年同期比19.4%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。なお、第1四半期連結会計期間より報告セグメントの区分を変更しており、詳細は、「(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項（セグメント情報等）」に記載のとおりです。また、以下の前年同四半期比較につきましては、前年同四半期の数値を変更後の区分に組み替えた数値で比較しております。

(建設事業)

建設事業におきましては、受注高4,931,202千円（前年同期比37.8%増）、売上高3,181,359千円（前年同期比0.3%増）、セグメント利益（営業利益）330,478千円（前年同期比106.8%増）となりました。

(不動産事業)

不動産事業におきましては、不動産物件の売却並びに賃貸収入、クローゼットレンタル事業により、売上高428,422千円（前年同期比7.8%減）、セグメント利益（営業利益）51,999千円（前年同期比59.5%増）となりました。

(OLY事業)

OLY事業におきましては、OLY機材のリース販売等により売上高450,354千円（前年同期比9.4%減）、セグメント利益（営業利益）85,359千円（前年同期比34.7%減）となりました。

(通信関連事業)

通信関連事業におきましては、NTT局内の通信回線の保守・管理業務等により、売上高308,334千円（前年同期比16.0%増）、セグメント利益（営業利益）54,325千円（前年同期比45.6%増）となりました。

（2）財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

（資産）

当第3四半期連結会計期間末の資産の残高は、11,303,549千円となり、前連結会計年度末に比べ102,947千円減少いたしました。主な理由は、現金及び預金の増加795,901千円、受取手形・完成工事未収入金等の減少808,008千円、未成工事支出金の減少47,078千円、不動産事業等支出金の増加30,638千円、販売用不動産の減少168,229千円、建物・構築物（純額）の減少4,540千円、機械・運搬具（純額）の増加19,568千円、のれんの減少14,007千円、保険積立金の増加50,147千円によるものであります。

（負債）

当第3四半期連結会計期間末の負債の残高は、5,730,775千円となり、前連結会計年度末に比べ530,984千円減少いたしました。主な理由は、短期借入金の増加481,904千円、未払法人税等の増加63,162千円、未成工事受入金の減少581,910千円、長期借入金の減少493,022千円によるものであります。

（純資産）

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、5,572,774千円となり、前連結会計年度末に比べ428,036千円増加いたしました。主な理由は、資本金の増加100,027千円、資本剰余金の増加100,027千円、利益剰余金の増加229,210千円によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年7月期の通期の業績予想につきましては、2024年3月11日付の当社「2024年7月期業績予想の修正に関するお知らせ」において発表しました業績予想に変更はありません。

なお、業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、実際の業績は様々な要因により予想値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2023年7月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (2024年4月30日) |
|----------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 2,398,166 | 3,194,067 |
| 受取手形・完成工事未収入金等 | 2,648,210 | 1,840,201 |
| 未成工事支出金 | 127,145 | 80,067 |
| 不動産事業等支出金 | 21,610 | 52,248 |
| 販売用不動産 | 5,115,026 | 4,946,796 |
| 貯蔵品 | 30 | 27 |
| その他 | 85,777 | 104,437 |
| 貸倒引当金 | △649 | △995 |
| 流動資産合計 | 10,395,316 | 10,216,850 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物・構築物（純額） | 146,534 | 141,993 |
| 機械・運搬具（純額） | 95,403 | 114,971 |
| 土地 | 472,244 | 472,244 |
| 有形固定資産合計 | 714,182 | 729,209 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 37,502 | 23,494 |
| その他 | 1,444 | 1,142 |
| 無形固定資産合計 | 38,947 | 24,637 |
| 投資その他の資産 | | |
| 長期貸付金 | 3,163 | 1,986 |
| 保険積立金 | 8,000 | 58,147 |
| 退職給付に係る資産 | 65,851 | 98,972 |
| 繰延税金資産 | 43,152 | 41,342 |
| その他 | 179,047 | 141,033 |
| 貸倒引当金 | △41,164 | △8,629 |
| 投資その他の資産合計 | 258,050 | 332,852 |
| 固定資産合計 | 1,011,180 | 1,086,699 |
| 資産合計 | 11,406,497 | 11,303,549 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2023年7月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (2024年4月30日) |
|--------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 工事未払金 | 380,591 | 336,158 |
| 短期借入金 | 346,593 | 828,498 |
| 未払金 | 28,882 | 11,764 |
| 未払法人税等 | 73,524 | 136,687 |
| 未成工事受入金 | 1,070,344 | 488,434 |
| 退職給付引当金 | — | 9,283 |
| 賞与引当金 | 108,166 | 146,858 |
| 役員賞与引当金 | 19,411 | 14,215 |
| 完成工事補償引当金 | 17,528 | 15,647 |
| その他 | 149,383 | 164,023 |
| 流動負債合計 | 2,194,426 | 2,151,571 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 4,008,946 | 3,515,924 |
| 役員退職慰労引当金 | 13,770 | 17,235 |
| 資産除去債務 | 13,766 | 13,766 |
| その他 | 30,850 | 32,278 |
| 固定負債合計 | 4,067,333 | 3,579,204 |
| 負債合計 | 6,261,759 | 5,730,775 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 3,001,265 | 3,101,292 |
| 資本剰余金 | 939,423 | 1,039,450 |
| 利益剰余金 | 1,178,883 | 1,408,094 |
| 自己株式 | △54,216 | △54,340 |
| 株主資本合計 | 5,065,355 | 5,494,496 |
| 新株予約権 | 79,381 | 78,277 |
| 純資産合計 | 5,144,737 | 5,572,774 |
| 負債純資産合計 | 11,406,497 | 11,303,549 |

（2）四半期連結損益及び包括利益計算書
（第3四半期連結累計期間）

（単位：千円）

| | 前第3四半期連結累計期間 （自 2022年8月1日 至 2023年4月30日） | 当第3四半期連結累計期間 （自 2023年8月1日 至 2024年4月30日） |
|-------------------|---|---|
| 売上高 | | |
| 完成工事高 | 3,171,540 | 3,181,359 |
| 不動産事業売上高 | 464,440 | 428,422 |
| OLY事業売上高 | 478,629 | 435,159 |
| 通信関連売上高 | 265,910 | 308,334 |
| 売上高合計 | 4,380,520 | 4,353,276 |
| 売上原価 | | |
| 完成工事原価 | 2,739,645 | 2,552,837 |
| 不動産事業売上原価 | 370,680 | 328,487 |
| OLY事業売上原価 | 321,886 | 323,261 |
| 通信関連原価 | 201,331 | 222,504 |
| 売上原価合計 | 3,633,544 | 3,427,090 |
| 売上総利益 | | |
| 完成工事総利益 | 431,894 | 628,522 |
| 不動産事業総利益 | 93,759 | 99,934 |
| OLY事業総利益 | 156,742 | 111,898 |
| 通信関連総利益 | 64,579 | 85,830 |
| 売上総利益合計 | 746,976 | 926,185 |
| 販売費及び一般管理費 | 386,441 | 404,023 |
| 営業利益 | 360,534 | 522,162 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 549 | 134 |
| 固定資産売却益 | 42,410 | — |
| 未払配当金除斥益 | 1,123 | 1,344 |
| その他 | 4,022 | 2,909 |
| 営業外収益合計 | 48,106 | 4,388 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 22,048 | 24,339 |
| その他 | 80 | 168 |
| 営業外費用合計 | 22,128 | 24,508 |
| 経常利益 | 386,512 | 502,042 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | — | 31,499 |
| その他 | — | 19 |
| 特別利益合計 | — | 31,519 |
| 特別損失 | | |
| 減損損失 | 14,502 | — |
| 特別損失合計 | 14,502 | — |

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2022年8月1日 至 2023年4月30日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2023年8月1日 至 2024年4月30日) |
|------------------|---|---|
| 税金等調整前四半期純利益 | 372,009 | 533,561 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 78,595 | 162,470 |
| 法人税等調整額 | △15,592 | 2,153 |
| 法人税等合計 | 63,003 | 164,623 |
| 四半期純利益 | 309,006 | 368,938 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 309,006 | 368,938 |
| 四半期包括利益 | 309,006 | 368,938 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 309,006 | 368,938 |

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 2022年8月1日 至 2023年4月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

| | 報告セグメント | | | | | 調整額 (注)1 | 四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額 (注)2 |
|-------------------|-----------|---------|---------|---------|-----------|-------------|---|
| | 建設事業 | 不動産事業 | OLY事業 | 通信関連事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 3,171,540 | 464,440 | 478,629 | 265,910 | 4,380,520 | — | 4,380,520 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | — | — | 18,460 | — | 18,460 | △18,460 | — |
| 計 | 3,171,540 | 464,440 | 497,089 | 265,910 | 4,398,980 | △18,460 | 4,380,520 |
| セグメント利益 | 159,814 | 32,600 | 130,815 | 37,304 | 360,534 | — | 360,534 |

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

売上高の調整額△18,460千円は、セグメント間取引消去△18,460千円であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と一致しております。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自 2023年8月1日 至 2024年4月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

| | 報告セグメント | | | | | 調整額 (注)1 | 四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額 (注)2 |
|-------------------|-----------|---------|---------|---------|-----------|-------------|---|
| | 建設事業 | 不動産事業 | OLY事業 | 通信関連事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 3,181,359 | 428,422 | 435,159 | 308,334 | 4,353,276 | — | 4,353,276 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | — | — | 15,194 | — | 15,194 | △15,194 | — |
| 計 | 3,181,359 | 428,422 | 450,354 | 308,334 | 4,368,470 | △15,194 | 4,353,276 |
| セグメント利益 | 330,478 | 51,999 | 85,359 | 54,325 | 522,162 | — | 522,162 |

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

売上高の調整額△15,194千円は、セグメント間取引消去△15,194千円であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間の期首より、従来「不動産事業等」に含めていたOLYリース事業を量的な重要性が増したため、「OLY事業」として独立のセグメントに変更いたしました。

また、「その他」として報告しておりましたクローゼットレンタル事業につきましては、金額的な影響が軽微なことから、「不動産事業」に含めることといたしました。

これに伴い、報告セグメントを従来の「建設事業」、「不動産事業等」、「通信関連事業」の3区分から、「建設事業」、「不動産事業」、「OLY事業」、「通信関連事業」の4区分に変更しております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成しております。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前第3四半期連結累計期間 (自 2022年8月1日 至 2023年4月30日)

(単位: 千円)

| | 報告セグメント | | | | 合計 |
|---------------|-----------|---------|---------|---------|-----------|
| | 建設事業 | 不動産事業 | OLY事業 | 通信関連事業 | |
| 官公庁 | 2,906,758 | — | — | — | 2,906,758 |
| 民間 | 264,782 | 196,928 | 95,319 | 265,910 | 822,941 |
| 顧客との契約から生じる収益 | 3,171,540 | 196,928 | 95,319 | 265,910 | 3,729,699 |
| その他の収益 (注) | — | 267,511 | 383,309 | — | 650,821 |
| 外部顧客への売上高 | 3,171,540 | 464,440 | 478,629 | 265,910 | 4,380,520 |

(注) 「その他の収益」は、企業会計基準第13号「リース取引に関する会計基準」の範囲に含まれる賃貸料収入であります。

当第3四半期連結累計期間 (自 2023年8月1日 至 2024年4月30日)

(単位: 千円)

| | 報告セグメント | | | | 合計 |
|---------------|-----------|---------|---------|---------|-----------|
| | 建設事業 | 不動産事業 | OLY事業 | 通信関連事業 | |
| 官公庁 | 3,058,673 | — | — | — | 3,058,673 |
| 民間 | 122,686 | 131,559 | 61,048 | 308,334 | 623,628 |
| 顧客との契約から生じる収益 | 3,181,359 | 131,559 | 61,048 | 308,334 | 3,682,301 |
| その他の収益 (注) 1 | — | 296,862 | 374,111 | — | 670,974 |
| 外部顧客への売上高 | 3,181,359 | 428,422 | 435,159 | 308,334 | 4,353,276 |

(注) 1. 「その他の収益」は、企業会計基準第13号「リース取引に関する会計基準」の範囲に含まれる賃貸料収入であります。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間の期首より報告セグメントの区分を変更しており、詳細は、「(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (セグメント情報等)」に記載のとおりです。

なお、前第3四半期連結累計期間の顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成しております。